TAC FP実務修習講座 16期

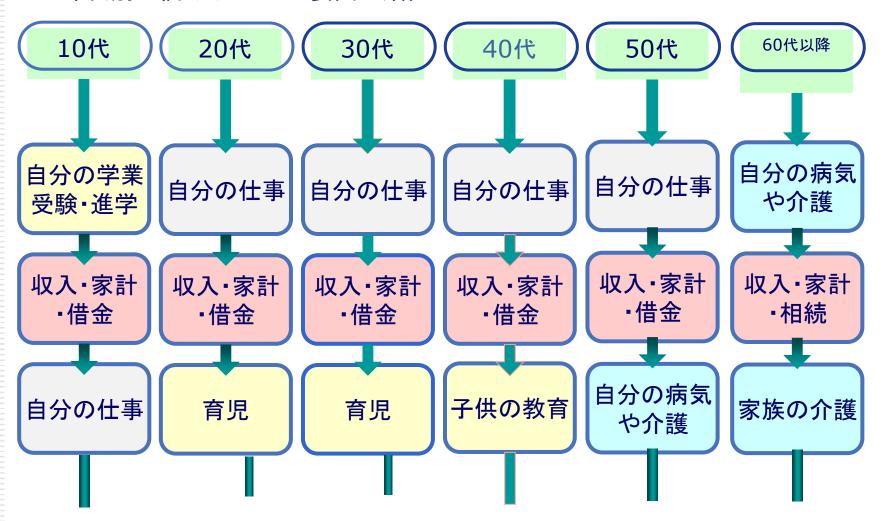
ガイダンス

FP実務修習講座で得られるスキル

メンター 紀平正幸

現代社会の悩みやストレスの要因

◎年代別の悩みやストレス要因の順位



資料:厚生労働省「国民生活基礎調査」2010年を基に作成。要因のうち人間関係を除く

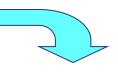
求められる個人の自立したライフプラン

国家の財政改革

- ●増税
- ●年金削減
- ●社会保障削減

社会の変化

- ●自己責任
- ●確実性→不確実性
- ●格差社会





求められる個人の生活

- ●依存型→自立型
- ●長期のライフプラン
- ●家計管理→家経運営





企業の経営改善

- ●終身雇用制度廃止
- ●年功序列賃金廃止
- ●企業福祉の縮小

金融機関の変化

- ●低金利
- ●ペイオフ
- ●リスク商品の販売

FPの力量アップに必要な「ファイナンシャルヘルス」

同じ家族構成で同じ年収なら、家計収支が同じになるといったことはない。 それは、人それぞれの性格や価値観などに基づいて人生を過ごしているからである。 そうして、相談者は今までの人生において選択をしてきた実績がある。 このたびの相談においても、クライアント自身の考え方があるはずで、そこの点をFP はしっかり理解して尊重しなければならない。

FPの役割は、クライアントをFPが行くべきと思う方向に連れていくのではなく、クライアントがいる場所に一緒にいることである。 そしてクライアントが欲していることを明白化することを手伝い、実行を手伝うことである。



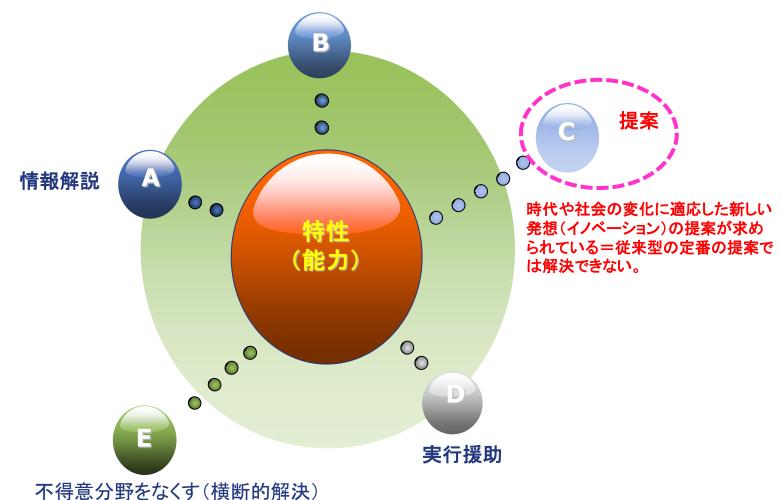
「聴く」・「傾聴」といったカウンセリングスキルが必要

質の高いFP相談に必要なカウンセリングスキル

質の高いFPに必要とされる力量 相談者への心理的援助に関する知識・技術 相談内容に関する専門知識 第2分野 第1分野 心理問題の解決を援助する相談 情報や指針を提供する相談 第3分野 (カウンセリング・心理療法・適応 (法律・税務・経営・医療・行政 相談·FPなど) 相談など) FPが受けるライフプランの相談の多くは、将来の不安な どから精神的自立を図ろうとするものなので第3分野となる。 (ライフプランを立てるにあたり、複雑な要因が関係して、 どこにどういう問題があり、結論がでない相談が多い) 広義の相談

これからの時代、FPに求められるイノベーション

ファイナンシャルヘルス(カウンセリング)



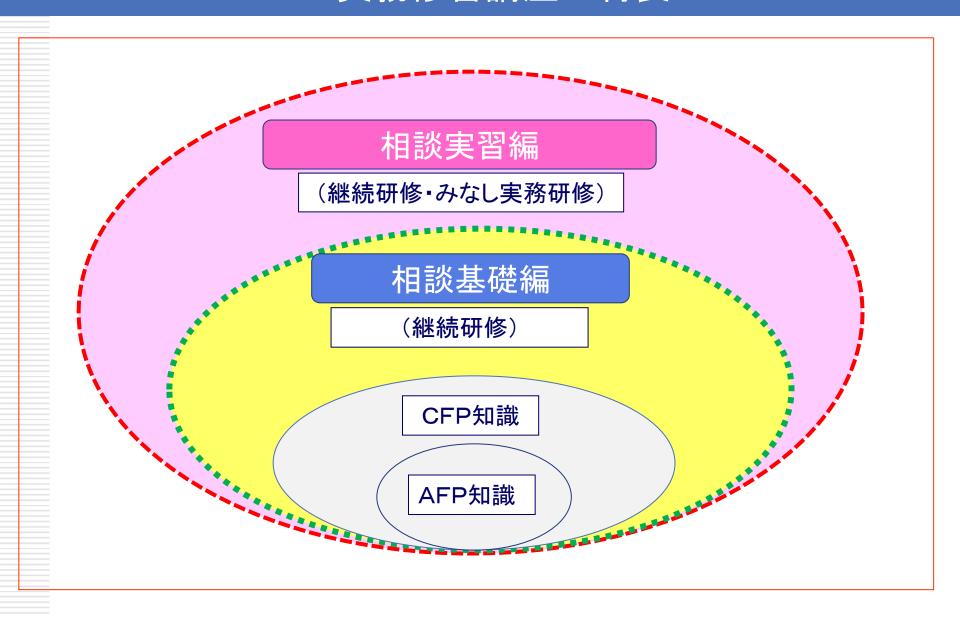
FPの実務知識が求められる相談事例

【FPの課題として】

- ●FPの6分野という限られた守備 範囲
- ◎「関連業法の順守」(税理士などの専門領域を侵してはならない)
- ●クライアント自身がネット検索などで得る知識や情報との関連性

金融資産運用 相続事業承継 投資信託、どう比 後継者、誰にど 較して選んだらい う承継すればい い? 11? 不足の分野(例) ライフ・リタイア リスクと保険 ・キャリアプランニ 退職金、一時金と 保険商品、どう評 ング・ヘルスケア 年金どちらの受取 価と比較をして選 ・ファイナンシャル りが有利? んだらいい? ヘルス タックス 不動産 アパート経営、事 相続税の節税、 業採算を試算で 具体的な対策と きる? その効果を試算 できる?

FP実務修習講座の特長



「相談基礎編」と「相談実習編」

相談基礎編<インプット編> (継続研修)

FP試験で身に着けた知識を どのようにFP業務に役立たせて いくかを習得

相談実習編〈アウトプット編〉 (継続研修・みなし実務研修)

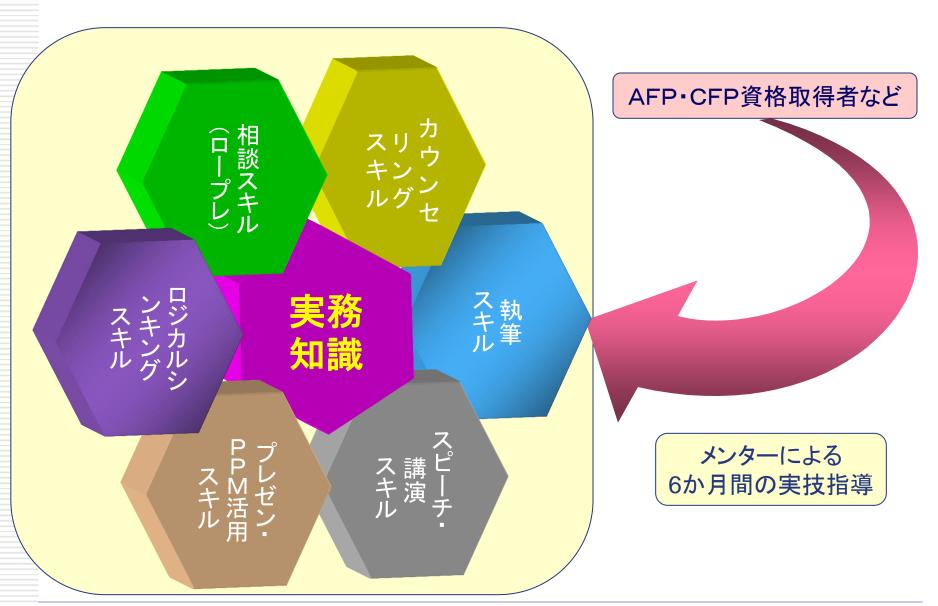
相談実習としてロールプレイングを行い、相談、執筆、講演、 プレゼン等の技能を実習



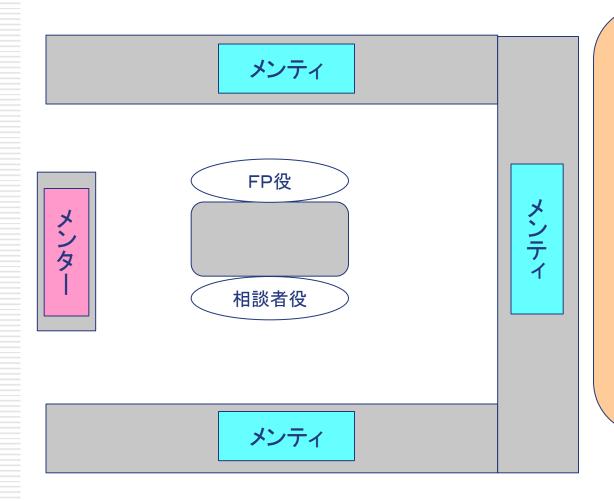




FP実務修習講座(相談実習編)で行う実技



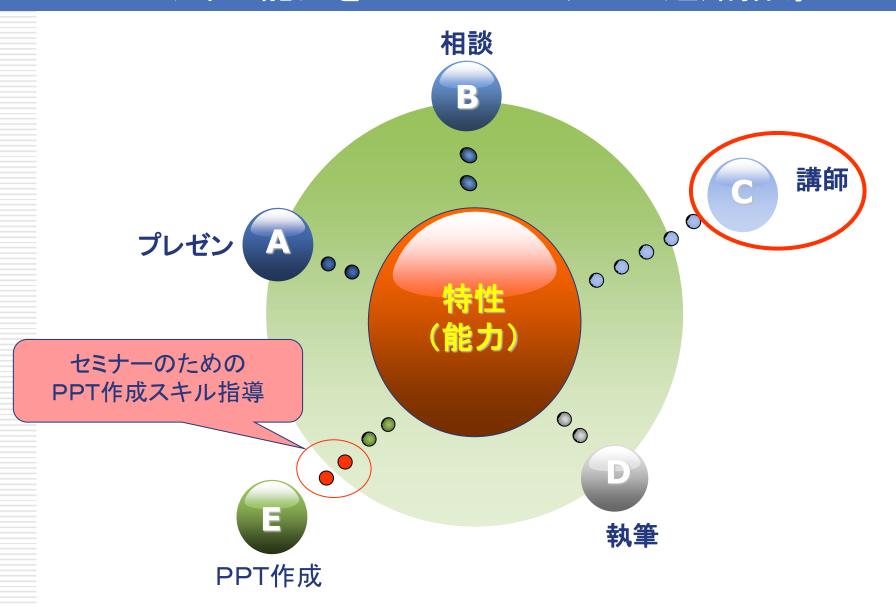
相談ロープレによるスキル習得



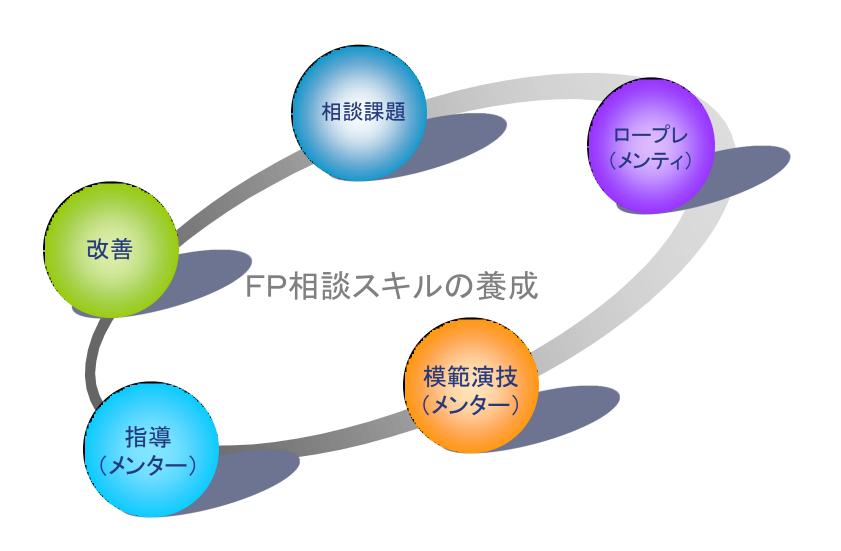
●ロールプレイング

- ◇目的:関係構築・実践・経験
- ◇参加者:メンティ全員・メンター
- ◇1回の時間:10分程度
- ◇相談内容:6課目
- ◇感想・講評:メンティ
- ◇指導講評:メンター
- ◇期待効果
 - •関係構築
 - ・ 聴くなどカウンセリング
 - 実務知識の整理
 - 話す
 - ・アウトプットスキル
 - •経験
 - -自信
 - •指導

メンティの能力を生かしたメンターの進路指導



メンターによるハイレベルな相談スキルの養成



講師プロフィール

紀 平 正幸(きひらまさゆき)

ライフカウンセラー。ファイナンシャル・プランナー(CFP)。心理カウンセラー。

2008年~2014年多摩大学大学院客員教授(パーソナルファイナンス)

若者から高齢者までの個人のライフプランにかかわる幅広い分野について、テレビのコメンテーターや、公的機関、金融機関、企業、一般生活者などを対象とした講演、執筆、個別相談を行うかたわら、大学付属病院の精神科病棟で心理カウンセリングを行っているなど、経済的な問題にとどまることなく心の問題まで人生の生き方全般について関わっている。

現在「暮らしとお金の救命相談センター」を開設し、生活の困窮者や被災者など経済的にFPサービスを受けられない人を対象に10人のFP仲間と一緒にボランティアで自立支援を行っている。

■ 出演・講演: NHK他民放各社・政府機関・都道府県自治体・金融機関・企業・教育機関、消費生活センター 他

■ 執筆・寄稿: 日経・朝日・読売・毎日・東京新聞等、プレジデント・エコノミスト・各種月刊誌・週刊誌 他

〇主な 著書: ・月刊「NHKラジオ深夜便」コラム連載中(知って安心お金の話)(NHK出版)

・「届け出だけでもらえるお金の本」」(PHP研究所)

「100歳までの作法とお金」(三五館)

「10万時間の自由」(幻冬舎)

・「日本でいちばん簡単な年金の本」(洋泉社)

•「50歳から老後資金を作る」(宝島)

・「定年後のお金と生き方」(PHP研究所)